

「授業に役立つ博物館研修」について

豊田雅彦¹⁾・福士道太²⁾・伊藤啓祐³⁾

The report of a museum training useful for classes

Masahiko TOYODA , Dohta FUKUSHI , Keisuke ITOH

Key Word : 学校教育、研修

1 はじめに

青森県立郷土館では、平成16年度から小学校向けに出前授業を開始した。その普及の一環として平成17年度からは教職員向けに当館主催の「授業に役立つ博物館研修」(以下、教員研修)を開始し、毎年1回実施している。出前授業を開始した初年度は申込みが15校程度であったが、教員向けの研修とロコミにより現在は年間70校前後の小学校で授業を行っている。

出前授業の知名度が上がり、教育現場の変化に対応して、当館が実施している教員向けの研修もその内容を変化させてきた。本報告では今年度実施した「授業に役立つ博物館研修」について、その事例を紹介し、今後のあり方について考察する。

2 今年度の実施概要

①今年度の方針

教員研修が実施された当初の大きな目的は出前授業の周知であった。しかし、出前授業が周知されるしただって、教員研修への参加者が減少してきたため、内容を改め、近年学校現場で行われているテーマ学習、総合的な学習、アクティブラーニングについて、当館をどのような場面に利用できるかを紹介することを研修の目的とした。また、学校で行われる授業内容に係わる当館の資料について紹介し、授業の話題提供の手助けとなるよう努力した。

②参加状況

4月から青森県内全部の小学校、中学校、高等学校に案内文を送付した。結果、小学校から14名、中学校から3名、高等学校から2名、計19名の参加があった。

③タイムテーブル

平成28年7月29日(金)

9:30～9:45 受付

9:45～10:00 オリエンテーション

10:00～10:30 研修①「博物館の活動事例及び収蔵資料について」

10:30～10:50 研修②「なかなか見ることのできない収蔵庫見学」

11:00～12:00 研修③「各展示室の概要と教科書の活用について～常設展示室の見学を通して」

今年度から教員が参加しやすいように、昨年度まで1日の研修だったところを半日の研修とし、夏休み期間中に実施した。

3 今年度の研修内容

研修①「博物館の活動事例及び収蔵資料について」 10:00～10:30

配布資料は以下の通りである。

- ・「青森県立郷土館 郷土館の概要」
- ・「平成28年度 青森県立郷土館 土曜セミナーのご案内」
- ・「平成28年度 講師派遣事業講演テーマ」
- ・「県立郷土館 小・中学校 社会科見学活用例」(別紙1)

当館の簡単な概要と現在行われている教育普及活動について紹介した。別紙1にある「小学3・4年生向け社会 古い道具と昔の暮らし」と館内の通し解説は毎年多くの申込が有り、その他リングについて、米作りについての解説の依頼もある。一覧に無いテーマでも解

1) 青森県立郷土館 主任学芸主査(〒030-0802 青森市本町二丁目8-14)

2) 青森県立郷土館 研究主査(〒030-0802 青森市本町二丁目8-14)

3) 青森県立郷土館 学芸主査(〒030-0802 青森市本町二丁目8-14)

説内容は学校の要望に添い行っていることを紹介した。

研修②「なかなか見ることのできない収蔵庫見学」 10:30～10:50

過去のアンケートから収蔵庫見学が一番楽しみであり、面白かったという意見が多かったので研修の目玉として位置づけている。また、博物館を身近に感じてもらうことも目的の一つである。今年度は丁度「特別展 刀剣魂」を開催していた時期に研修を行ったので、簡単に刀剣についても説明した。

研修③「各展示室の概要と教科書の活用について～常設展示室の見学を通して」 11:00～12:00

配布資料は以下の通りである。

- ・「6年生社会 日本の歴史と関連する WORD」(別紙2)
- ・「授業に役立つ博物館研修(中学高校編)」(別紙3)
- ・「郷土館を利用したテーマ学習案」(別紙4)

配布物を片手に学芸員が所々解説をしながら、館内常設展を観覧していただいた。本研修後に「郷土館に行けば本物を展示してますよ」等、授業の話題提供とそれを聞いた児童生徒が当館に足を運ぶきっかけとなることを狙いとして、配布物を作成した。

4 アンケート結果(自由記述は一部抜粋)

1. どのようにして今回の研修を知りましたか?

- ・学校にきた案内文書…18
- ・ホームページを見て…0
- ・他の学校の先生から紹介…0
- ・同僚の先生からの紹介…0

2. 今回の研修に期待したことは何ですか?

- ・収蔵庫見学…9
- ・授業での活用…5

3. 研修プログラムは適当でしたか?(5段階評価…平均4.7)

- ・楽しく興味深く参加できた。
- ・大変興味深い内容が多く、時間が足りないと感じるほど充実していました。
- ・説明、見学のバランスが良かったと思います。

4. 研修を通して、授業に役立つ情報が手に入りましたか?(5段階評価…平均4.6)

- ・資料が膨大なので、どれが役立つと言われても困るが、実際に目に触れ、地域と結びつく資料が多いので、利用していきたい。
- ・学年に応じて(どの学年でも)、また、分野(理社総)においても小学校で授業にたくさん使えそうだと思います。
- ・社会見学の内容(活用例)が詳しく知ることができた。常設展示室のどこに、どんな授業で使えそうな物があるか知ることができた。社会科の学習では利用したことがあったが、理科でも活用できるとは知らなかった。
- ・中学校理科としては不足かもしれない。
- ・テーマを決めて歴史の一時代などを講義してもいいのかなと思った。休み時間の青森空襲の話が興味深かった。

5. 当館職員の接し方や解説はどうでしたか?(5段階評価…平均5.0)

- ・わかりやすく親しみが持てた。学校の事業がわかってもらえるので安心できた。とても楽しい研修でした。ありがとうございました。
- ・詳しい話を期待していましたが、やはり詳しい話を聞くことが出来ました。
- ・とても親切な対応をしていただきありがとうございました。専門性にあふれ、また、優しく温かく気持ちよく研修を受けさせていただきました。
- ・見るときのポイントがわかり、勉強になりました。
- ・何を聞いてもいやな顔一つせず、答えて下さりありがとうございました。

6. 研修の狙いは達成されましたか?(5段階評価…平均4.7)

- ・達成されたと同時に、どのように活用するかという課題が出来ました。
- ・授業でどう扱うかイメージを持てました。
- ・先生方からのおはなし1つ1つがとても新鮮で大変勉強になりました。
- ・郷土館を身近に感じる事が出来ました。こんなに施設が立派だとは思っていませんでした。すみません。
- ・授業で扱いたい物がたくさんありました。子供達をつれてきたいなあと思いました。来年、出前授業もお願いしたいなあと思います。
- ・学校で他の先生方に宣伝したいと思った。

7. 郷土館をどのような場面で利用したいですか?(複数回答)

- ・イベント…4
- ・教科、単元の流れの中の一部…15
- ・講演会…8
- ・総合的な学習…5
- ・社会見学…2
- ・全校遠足…1

8. 本日の研修の時間配分はいかがでしたか？

- ・「博物館の活動事例及び収蔵庫資料について」 長い…0 適当…16 短い…3
- ・「なかなか見ることの出来ない収蔵庫見学」 長い…0 適当…15 短い…3
- ・「各展示室の概要と教科書の活用について」 長い…0 適当…11 短い…8

9. 観覧時に望むことは何ですか？（複数回答）

- ・体験活動の充実…9
- ・体験時間の確保…7
- ・わかりやすい解説…14
- ・資料の充実…2
- ・資料の精査…1
- ・専門的な知識…7
- ・問題解決的な話の構成…1
- ・当館職員の指導技術向上…2
- ・打ち合わせの簡素化…1
- ・中身の濃い打ち合わせ…0
- ・事業の周知や広報…1

10. 学校で利用できそうな郷土館の事業はありましたか？

- ・常設展自由観覧…9
- ・常設展示解説案内…9
- ・調べ学習応援隊…8
- ・講師派遣事業…7
- ・土曜セミナー…4
- ・移動博物館…5
- ・出前授業…12

自由記述

- ・特別展と常設展と同じく回りながら触れられると良い気がしました。利用形態や郷土館の位置づけが参考になった。裏の収蔵の苦勞が伝わり、これから守っていくべき物の思いを新たにしました。
- ・半日日程だと、参加しやすいと思います。今年は会議とぶつからなかったで申し込むことが出来ましたが、今まで丁度ぶつかっていました。夏休み中にあと1回でも機会があると良いと思います。
- ・郷土館には何度か来たことがありますが、収蔵庫見学や展示室を説明していただきながら、見学することができ、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。今度は是非、時間を掛けてゆっくり展示室をみたいと思います。
- ・以前、3年4年の社会で出前授業を活用させていただき、お世話になっておりました。今回の研修で歴史（戦争）、火山などその他の分野でも活用させていただけるのだと知りました。また、現在特別支援学級を担任しておりますが、機会があればその子達用の授業の講師や社会見学にも是非利用させていただきたいと考えました。キャリア教育にもつながりそうだと思います。鬼沢、十腰内の刀も見る事が出来、鬼神社のお膝元で学校生活を送る一人として、とてもありがたかったです。まだまだ書き切れませんが、本当にありがとうございました。
- ・有意義な研修でした。普段見られない部分が見られて良かったです。青森市の歴史的なところを巡るバスツアーなどもあったら参加したいです。（広報青森で募集しているのは時期が合わないので、今回のように夏休み中だと参加できるので）

5 今後の課題

出前授業の周知が大きな目的であった「授業に役立つ博物館研修」は、申込み件数が順調に伸びており、当初の目的は達成されていると考えられる。

一方、近年の受講者のアンケートをみると、出前授業に限らず、広く日常の授業に役立つ知識や資料を知りたい、博物館の収蔵庫や館内業務について興味がある、などといった主体的な目的をもって来られる方も多くなっている。このことから、今年度は出前授業などの教育普及事業の情報提供とともに、博物館ならではのおもしろさや楽しさを直観的に感じとっていただけるような内容を盛り込んだ。館内の観覧をはじめ収蔵庫見学は、好評を得ることができたと感じている。また、各種学校の学習内容に相応しい効果的な資料のリストを提供した。このように受講者の興味と学校教育現場とのかかわりをより意識した資料の提供はこれからも受講者の満足度を高めると考える。

今後、さらに受講者の増加を図るためには、受講者のニーズに応えるための研修内容の工夫とともに本研修自体の内容や魅力をより多くの教員に周知する必要がある。申込み案内に昨年度の様子や研修内容を添付するなどして目につきやすい工夫や年度始めの校長会や各種研修会で行っている出前授業のPRの際に、本研修についてお知らせするなどして研修について広く宣伝していきたいと考えている。



オリエンテーション



歴史収蔵庫見学



考古展示室見学

(別紙1)

青森県立郷土館 小・中学校 社会科見学活用例

小学校1・2年生	・公共施設を正しく利用する学習＜生活科＞ 各展示室の見学、わくわくたんけんルームで体験活動 ・身近な動物や自然に関する学習＜生活科＞ 自然展示室見学・剥製ふれあい体験 ・活動の楽しさを味わう＜生活科＞ わくわくたんけん室で体験活動
小学校3・4年生 社会	・はたらく人とわたしたちの暮らし りんご展示室及び民俗展示室：古い農機具等の調べ学習・解説員解説 ・古い道具と昔の暮らし 民俗展示室：調べ学習・解説員解説 ・のこしたいもの、つたえたいもの 大ホール見学(登録有形文化財)・解説員解説 民俗展示室：見学、映像鑑賞(民俗芸能) ・きょう土を開く 歴史展示室(三本木原台地開拓模型)：調べ学習・解説員解説 先人展示室：調べ学習・解説員解説 ・特色ある地いきと人々の暮らし 歴史展示室：(津軽塗、地図、弘前城等)・解説員解説
小学校3・4年生 理科	・植物について(根・茎・葉) 自然展示室：調べ学習・解説員解説 ・昆虫について(頭・胸・腹) 自然展示室：調べ学習・解説員解説 ・動物のからだのつくりと運動 自然展示室：調べ学習・解説員解説(ほ乳類・鳥類剥製) ・四季の変化 自然展示室四季のコーナー：調べ学習・解説員解説
小学校5・6年生 社会	・米づくり 民俗展示室：農機具についての調べ学習・解説員解説 ・水産業 民俗展示室：漁業に関する展示の調べ学習・解説員解説 ・わたしたちの生活と森林 自然展示室：白神山地の調べ学習・解説員解説 ・日本の歴史 考古・歴史展示室：調べ学習・解説員解説
小学校5・6年生 理科	・地球と生き物の暮らし 自然展示室：青森県の生き物についての見学・解説員解説 ・大地のつくりと変化 自然展示室：化石についての調べ学習・解説員解説 イワキサンクジラは岩木山で発見→隆起
中学校	・日本史＜社会＞ 考古・歴史展示室：調べ学習・解説員解説 ・大地のつくり 自然展示室：化石・岩石についての調べ学習・解説員解説 ・青森の歴史や文化、動植物と自然環境について＜総合学習＞ 各展示室：調べ学習・解説員解説 ・各教科での導入学習として各展示室を見学

(別紙2)

6年生社会「日本の歴史」と関連するWORD

1 博物館に行ってみよう：青森県立郷土館＝県立の総合博物館

2 考古展示室

- ・縄文時代、縄文土器
- ・三内丸山遺跡
- ・貝塚
- ・竪穴住居
- ・弥生時代、弥生土器、稲作

3 歴史展示室

- ・古墳
- ・執権
- ・関ヶ原の戦い（弘前藩・南部藩＝東軍：徳川家康側に）
- ・朱印状
- ・検地
- ・大名行列
- ・城下町
- ・キリスト教の禁止
- ・アイヌ
- ・寺子屋
- ・明治維新 ※教科書にはでてないが戊辰戦争（函館戦争）＝修学旅行
- ・日清戦争
- ・日露戦争
- ・太平洋戦争
- ・空襲（青森空襲）
- ・三種の神器（テレビ・電気冷蔵庫・電気洗濯機）

(別紙3)

授業に役立つ博物館研修 (中学高校編)

1 高校の科目「日本史 B」に登場する青森県に関する単語は？

- ・三内丸山遺跡⑩…青森市にある縄文中期の大集落遺跡。
- ・砂沢遺跡④…弘前市にある弥生時代前期の水田跡。東日本最古の水田跡とされる。
- ・垂柳遺跡④…田舎館村の弥生時代中期の水田跡。
- ・安東氏⑦…津軽の豪族。安倍貞任の子孫と伝える。北条義時の執権時に、津軽地方の蝦夷管領に任じされた。
15 世紀以降になると安東氏支配下の蝦夷地南部に蠣崎氏が台頭した。安東氏は後に秋田氏となる。
- ・蠣崎氏⑪…15 世紀以降、蝦夷地南岸に居住した小豪族。1457 年、蠣崎季繁の客将武田信広はコシヤマインの蜂起を鎮圧し、蠣崎氏を継いで蝦夷地の支配者となった。
- ・武田信広①…コシヤマインの父子を射殺して鎮圧したと伝えられる。松前氏の祖とされる。
- ・安東氏の乱④…1322 年、蝦夷管領安東氏の支配下にあった蝦夷が反抗し、これを機に起こった安東氏の内紛。
- ・上之国③…安東氏が、秋田・能代を支配する上之国家と、津軽・松前を支配する下之国家にわかれた。
- ・十三湊⑩…中世に蝦夷地と日本海海運の結び目として発達した。
- ・十三湖①
- ・北前船⑦…江戸時代中期～明治前期、北海道や東北の物資を松前や日本海各地に寄港し、下関を廻って大阪などの輸送した船のこと。
- ・安藤昌益⑩…江戸中期の医師・思想家。江戸で医者を開業、『自然真営道』を著す。
- ・菅江真澄④…三河の人で国学者・紀行家。東北各地を巡歴。
- ・陸羯南⑦…弘前市出身。新聞『日本』を創刊。国家の独立、国民の統一と公共の利益をとく国民主義を唱えた。
- ・太宰治④…現世と人間の欺瞞に対する激しい憎悪と反逆の作品を書く。生活の破滅から東京三鷹で入水自殺。(斜陽②)
- ・羽仁もと子①…八戸市出身。1921 年に自由学園を創設し、自由教育を行う。

(山川出版社 日本史 B 用語集より)

用語集は 11800 語を収録してます。青森は少ない…

2 授業の話題になる常設展示品

① エントランス (ここまでは入館無料)

- ・乙女の像…高村光太郎作、十和田湖にある乙女の像の試作品。実物の約 6 分の 1。レモン哀歌、高村光雲。

② 2F 考古 (小～高まで教科書に出てくる資料が多い)

- ・貝塚のはぎ取り
- ・縄文時代のくらしの模型、縄文食べ物カレンダー
- ・黒曜石、ひすい…交易
- ・埋葬 (屈葬、甕棺墓)
- ・亀ヶ岡土器、遮光器土偶 (複製)、合掌土偶 (複製)
- ・三内丸山出土遺物
- ・珍百景に認定された「縄文人名倉」
- ・縄文文様コーナー、土器を触る体験コーナー

③ 2F 自然

- ・世界遺産白神山地、ブナ林の動植物
- ・天然記念物 (植物)
- ・青森県の魚類、鳥類、ほ乳類
- ・青森県のは虫類、両生類…coming soon
- ・化石…イワキサクシラ他 (土地の隆起)
- ・青森隕石
- ・触れる剥製

④ 2F 歴史

- ・土師器、須恵器…土師器は弥生土器の系譜、須恵器は朝鮮由来の土器
- ・3代執権北条泰時下文（複製）
- ・嘉元の鐘（複製）…（5代執権）北条時頼の廻国伝説、（9代執権）北条貞時
- ・十三湊関連資料
- ・浪岡北畠氏…北畠親房（『神皇正統記』）の系譜
- ・びた銭、洪武通宝、永楽通宝
- ・豊臣秀吉朱印状（複製）
- ・陸奥国津軽郡御検地水帳（複製）
- ・北前船関係資料
- ・南部慶次郎様御入部行列絵巻（複製）…大名行列
- ・藩札
- ・富札
- ・確龍先生自然数妙天地象図…安藤昌益
- ・算額…三次方程式
- ・ディアナ号…ゴロウニン事件
- ・ラクスマン一行の図
- ・天明卯辰日記…天明の飢饉
- ・拾璣算法起源…関流和算（関孝和）
- ・円空仏（複製）
- ・寺請状、転切支丹類族離別之覚
- ・スナイドル銃、脇差…箱館戦争
- ・五榜の掲示、壬申戸籍、地券、青森県が出来るまで…明治の新政
- ・第二回内国勸業博覧会出品願…八戸から砂糖を展示
- ・比羅夫丸、田村丸…青函連絡船
- ・澎湖嶋占領之図、朝鮮牙山陸軍奮将勇戦之図…日清戦争
- ・日露戦争関係資料
- ・青森空襲関係資料
- ・青森実地明細絵図…1890年頃の青森市中心街の様子

⑤ 3F 民俗

- ・火縄銃の弾
- ・イタコ、オシラサマ…余談ですが、RAB ラジオの「県立戦隊アオモレンジャー」でイタコが変身します。
- ・備中鍬、千歯扱き
- ・田下駄、大足（弥生時代から使われている）
- ・靴を脱げばいろいろの展示に入って座れます。昔話も聞けます。

⑥ 3F りんご〜成田彦英コレクション

- ・北蝦夷図説…間宮林蔵著
- ・外濱奇勝…菅江真澄

⑦ 3F わくわく〜先人・美術

- ・羽仁もと子、沢田恭一、棟方志功
- ・鈴木正治…和菓子の「おきなや」さんのパッケージデザインの他、青森市を中心に作品が多くあります。

(別紙4)

郷土館を利用したテーマ学習案

(日本史)

- ・青森の蝦夷と中央の歴史（柄頭と古墳）
- ・青森と中央の中世史（①安藤氏を中心に②北条得宗制と青森）
- ・奈良時代の庶民生活（貧窮問答歌を読む→古文の勉強）
- ・江戸時代の青森県（弘前藩史、南部藩史など）
- ・北前船
- ・石田三成と弘前藩
- ・江戸時代における蝦夷との交流
- ・古文書を読む（少し読めるようになったら、郷土館で腕試し）
- ・幕末 ～外国船と青森県～
- ・箱館戦争と青森県
- ・江戸の旅装束
- ・日露戦争と青森県
- ・青森県を襲った空襲
- ・銃後の青森（慰問文など）

(地理)

- ・古地図を読む（青森村、本町の地図）
- ・地理院地図を利用した郷土の地誌学

「地理院地図」を検索して HP へ→調べたい場所を表示→左上「情報」をクリック→「表示できる情報」をクリック→「地図・空中写真」をクリック→「写真」の横の数字をクリック→みたい年代の空中写真をクリック→枠のすぐ横の小さい「詳細」をクリック→透過性をいじる

(現代社会・世界史)

- ・先人の生きた時代（棟方志功、淡谷のり子、沢田教一など）
→先人の生きた時代と当時の社会背景を調査。まずは先人の略歴と世界の年表比較から。

(理系向き?)

- ・算額に挑戦！（江戸時代の和算を解く→漢文と数学同時にやれる）
→展示の算額は $y+z=9$ $x \cdot y=2$ $xyz=140$ の三次方程式。 $(x-7)(x^2-6x-20)=0$ で、解の公式を使う。でも一個は不適。2問目と3問目はわからない。
→数学の良問を額に納めて祀るという、学問に対する真摯さ。

(英語と歴史)

- ・英語で郷土を紹介しよう。
→まずはキャプション作りから。